



---

DIAKITE CCLEANER RF  
アルカリ性洗剤  
洗剤方法

株式会社アルメガ



## 洗淨方法

---

- 【1】ダイヤカイトクリーナー-RFは、pH11のアルカリ洗淨液です。
- 【2】ダイヤカイトクリーナー-RFは、フラックス洗淨に最適な洗淨液です。
- 【2】RF洗淨液は、原液を水で約5倍に希釈して使用してください。
- 【3】RF洗淨液は、液温が上がると洗淨力が向上しますので、  
加温できるヒーター付洗淨槽を用意いただき40℃～60℃の  
範囲でご使用ください。
- 【4】浸漬洗淨する場合は、洗淨液を攪拌するか洗淨物をカゴ等  
に入れ揺動することによって洗淨性が向上します。
- 【5】超音波洗淨装置を使用されますと、攪拌・揺動洗淨よりも  
洗淨性が向上され洗淨時間が短縮できます。



## 洗浄方法

### ◆ 温調付洗浄槽



### ◆ 温調付すすぎ槽



- ◆ 温調付洗浄槽を、2式用意し洗浄槽の方には5倍希釈したRF洗浄液を入れ50℃～60℃になるよう加温する。
- ◆ 洗浄するワークを洗浄カゴ等に入れ洗浄槽の中で揺動させる。洗浄時間は汚れ具合にもよるが、3～5分位が良い。

※フラックスが、厚く蓄積されている物は洗浄前にブラシなどでこすりフラックスを割っておくと洗浄液が浸透しやすく作業が容易に出来ます。

DIPパレットなどは、ハンダ槽でプリヒートしてから洗浄槽に入れるとフラックスが軟化しており洗浄時間が短くて済みます。

※DIPパレットは、超音波洗浄を掛けるとパレットのガラス繊維が剥がれやすくなりパレットの寿命が短くなるのでお勧めできません。

- ◆ すすぎ槽の方には、水を入れ洗浄槽と同様に加温する。
- ◆ 洗浄後のワークをエアブローかウェスで洗浄液をふき取りすすぎ槽に入れ充分に加温すすぎを、行なってください。

※ワークが充分加温されますと乾燥時間が短くなります。

※DIPパレットを、洗浄後すぐに使用したい場合はIPAに浸け脱水しエアブローしてから使用してください。





## 作業注意事項

---

### 【作業注意事項】

- ① 作業される方は、ゴム手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグルタイプめがね等を必ず着用して作業を行なってください。

### 【液の交換サイクル】

- ① スプレーフラクサーやハンダ付け装置の部品洗浄などの場合は、溶剤の色が茶褐色になっても洗浄力は変わりませんので3~4回は、使いまわしていただけます。
- ② DIPパレットは、汚れた液を使いますとすすぎ工程で汚れを取りきれない場合も有りますので装置の洗浄液とは分けてご使用ください。

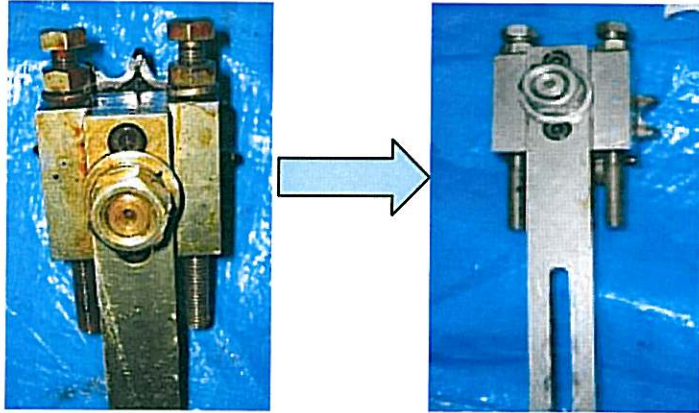
※DIPパレットの洗浄廃液を、装置洗浄に使い廻して頂ければ経済的です。

### 【洗浄液処理方法】

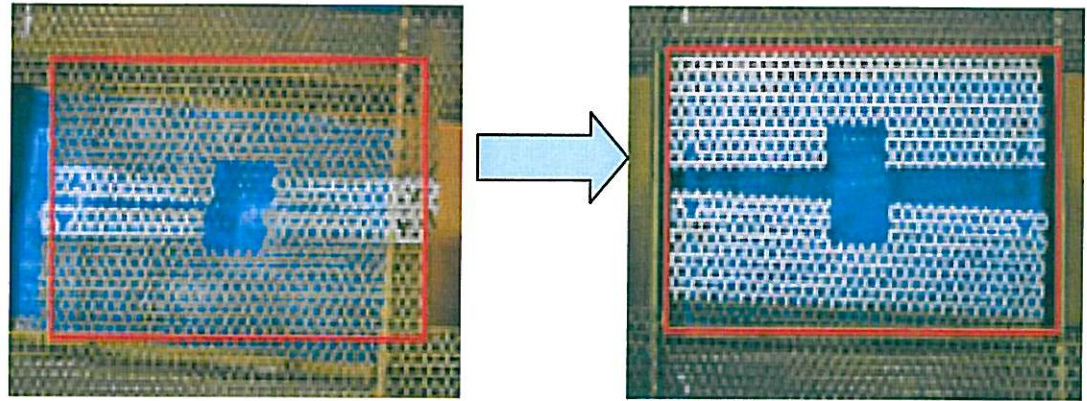
RF洗浄液は、pH12.5未満の廃アルカリになりますので処理は、一般産業廃棄物認可業者に委託してください。



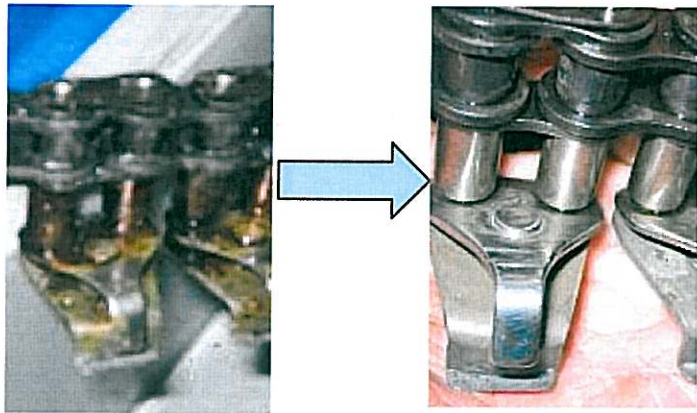
# 洗浄事例



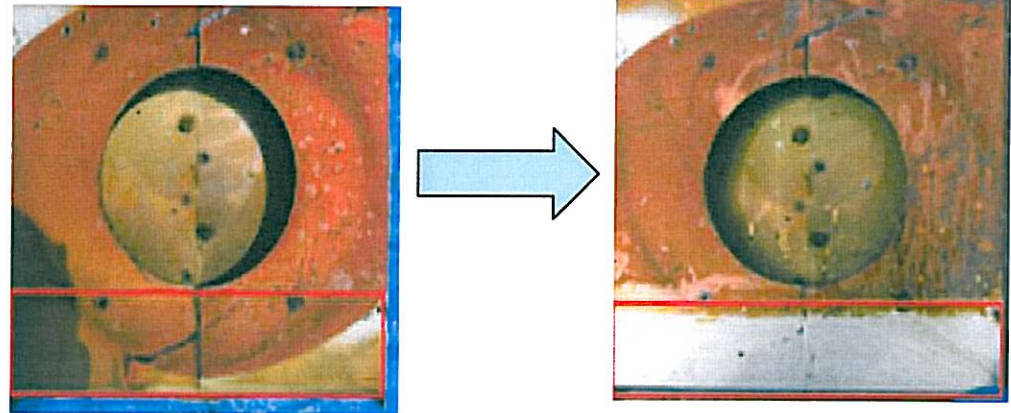
ハンダ槽 駆動部品



リフロー炉 冷却部



ハンダ槽 搬送爪



リフロー炉 FANケース